

(1) アドミッション・ポリシー

法経科第1部

法経科第1部では、次のような学生を求めています。

- 法律・政治・経済・経営などの学問の修得に関心のある学生
- 社会科学を学び、その成果を自らの職業に生かしていくことを希望する学生
- 地域や社会問題に広く関心を持ち、市民として積極的に関与したいと願う学生

そのため、次のような方針に基づいて入学者選抜を行います。

- 「学校推薦型選抜」では面接、小論文試験および書類審査を通して、学習意欲、問題関心、自己表現能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、地域社会へ貢献しようという意欲などを重視した選考を行います。
- 「一般選抜」では英語および国語の学力試験、小論文並びに書類審査を実施し、基礎的な学力や論理的思考、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度などを重視した選考を行います。
- 「共通テスト利用選抜」では、受験した科目の中から高得点の3科目を合否判定に使用し、基礎的な学力や特定の教科・分野での優れた能力を重視した選考を行います。
- 「関連分野特別選抜」では、学習計画書(関連分野について高等学校で学習してきたことに加え、さらに本学でどのような事柄を学習するか)の提出を求めて書類審査を実施し、高校での関連分野の学びに応じたプレゼンテーションと面接により、学習意欲や問題関心、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度などを重視した選考を行います。

法経科第2部

法経科第2部では、次のような学生を求めています。

- 社会科学について基礎的な素養を身につけ、生かしていくことを希望する学生
- 地域や社会問題に広く関心を持ち、市民として積極的に関与したいと願う学生
- 学び続けることを生き甲斐とし、自らの人生設計に組み入れたいと願う学生

そのため、次のような方針に基づいて入学者選抜を行います。

- 「学校推薦型選抜」では書類審査、面接およびプレゼンテーションによる選抜を行います。現代社会のさまざまな事象にどのような興味や関心を持っているか、入学後どのような分野を学習する意志があるかを述べてもらうことにより、学習意欲、問題関心、自己表現能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度などを重視した選抜を行います。
- 「一般選抜」では、小論文、面接およびプレゼンテーションにより、現代社会のさまざまな事象にどのような興味や関心を持っているか、基礎的な読解力、論理的思考、自己表現力を重視した選抜を行います。
- 「共通テスト利用選抜」では、受験した科目の中から高得点の2科目を合否判定に使用し、基礎的な学力や特定の教科・分野での優れた能力を重視した選考を行います。
- 22歳以上の方を対象にした「社会人入試」では、書類審査および面接により、学習意欲や自己表現能力を重視した選抜を行います。

食物栄養学科食物栄養学専攻

食物栄養学科食物栄養学専攻では、次のような学生を求めています。

- 食や健康に強い関心と探究心を持ち、専門性を高めるに十分な基礎学力を有する学生
 - 本学食物栄養学科で学ぶ目的意識をもち、将来、栄養士などの食のスペシャリストとして、地域社会に貢献する意欲のある学生
 - 知的な好奇心を持ち、常に自らを成長させることができる学生
 - それぞれの個性を認めあい、豊かなコミュニケーションが取れる学生
- そのため、次のような方針に基づき入学者選抜を行います。

●「学校推薦型選抜」では面接、小論文試験および書類審査を通して、学習意欲、問題関心、自己表現能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度などを重視した選考を行います。

●「一般選抜」では英語および国語の学力試験、小論文試験並びに書類審査を実施し、基礎的な学力や論理的思考、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度などを重視した選考を行います。

●「共通テスト利用選抜」では、受験した科目の中から高得点の3科目を合否判定に使用し、基礎的な学力や特定の教科・分野での優れた能力を重視した選考を行います。

●「関連分野特別選抜」では、学習計画書(関連分野について高等学校で学習してきたことに加え、さらに本学でどのような事柄を学習するか)の提出を求めて書類審査を実施し、高校での関連分野の学びに応じたプレゼンテーションと面接により、学習意欲や問題関心、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度などを重視した選考を行います。

生活科学科生活科学専攻

生活科学科生活科学専攻では、次のような学生を求めています。

- 社会福祉、心理、住生活、環境、情報といった「いのち」と「暮らし」に関わる学問に関心のある学生
- 生活福祉・心理コースにあっては、社会福祉学や心理学をはじめとする幅広い学問の基礎的知識を修得し、その成果を自らの進路に生かしていくことを希望する学生
- 居住環境コースにあっては、住生活やまちづくり、環境問題、情報科学など、生活環境に関わる幅広い学問の基礎的知識を修得し、その成果を自らの進路に生かしていくことを希望する学生
- 地域や社会に主体的、積極的に貢献していこうとする意欲をもった学生

そのため、次のような方針に基づいて入学者選抜を行います。

●「学校推薦型選抜」では面接、小論文試験および書類審査を通して、学習意欲、問題関心、自己表現能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度などを重視した選考を行います。

●「一般選抜」では英語および国語の学力試験、小論文試験並びに書類審査を実施し、基礎的な学力や論理的思考、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度などを重視した選考を行います。

●「共通テスト利用選抜」では、受験した科目の中から高得点の3科目を合否判定に使用し、基礎的な学力や特定の教科・分野での優れた能力を重視した選考を行います。

●「関連分野特別選抜」では、学習計画書(関連分野について高等学校で学習してきたことに加え、さらに本学でどのような事柄を学習するか)の提出を求めて書類審査を実施し、高校での関連分野の学びに応じたプレゼンテーションと面接により、学習意欲や問題関心、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度などを重視した選考を行います。

●22歳以上の方を対象にした「社会人特別選抜」では、書類審査並びに面接および小論文により、学習意欲や自己表現能力を重視した選考を行います。